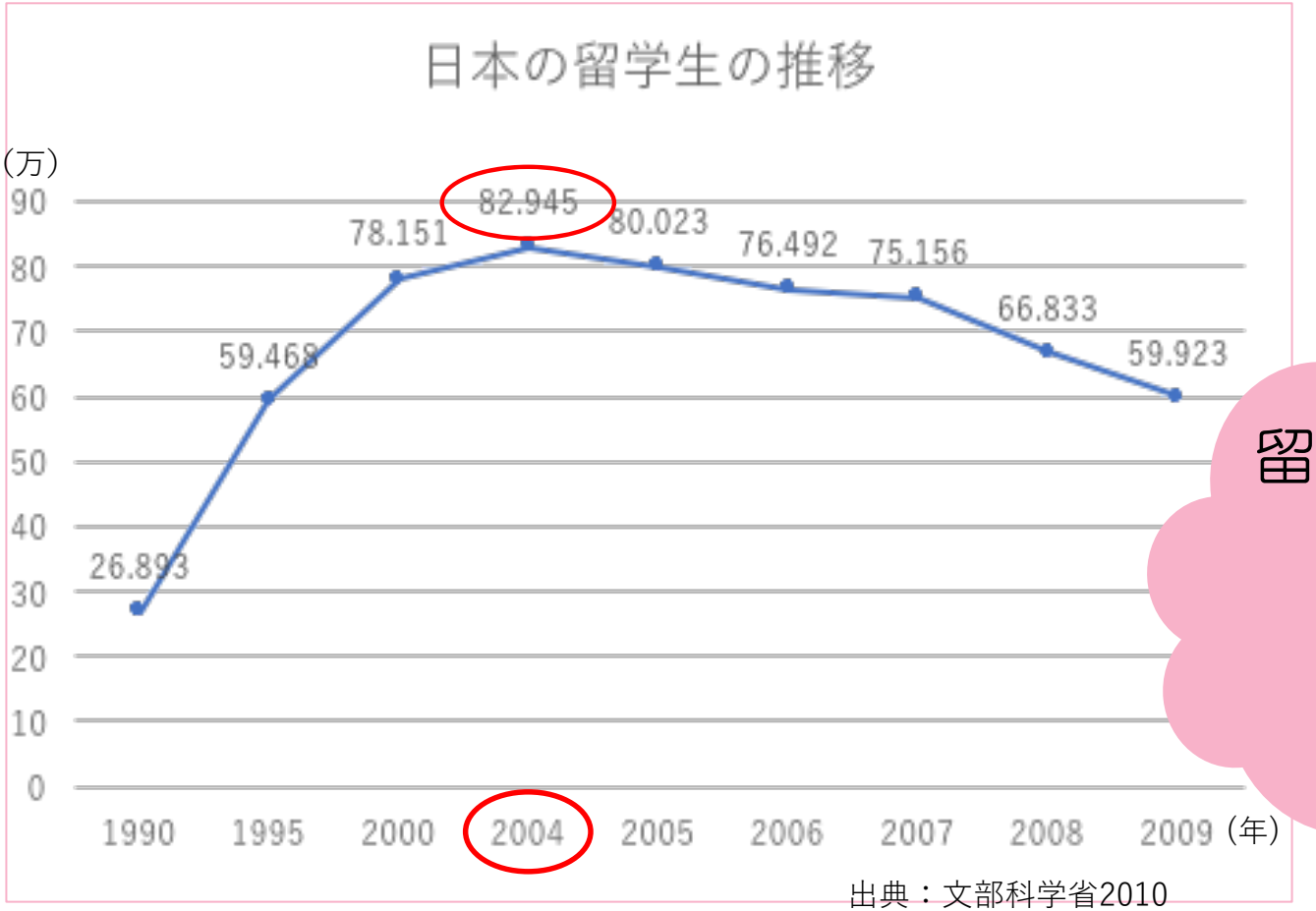
途上国における貧困との関わりによる自身の教育に対する意識変容

佐々木すみれ

背景①日本の留学者数の減少

世界の留学者数：増加傾向（中国,韓国,インド：OECD 米：IIE）



出典：文部科学省2010

留学支援

トビタテ留学
JAPAN
（文部科学省）

背景②留学後の研究結果が希少

留学　学び　成果

利用者のみなさまにご不便をおかけしておりますことをお詫び申し上げます。NII-ELSの終了にともない学協会との調整が必要な論文を除き、従
含む）を再開しました。詳細についてはこちらをご覧ください。

検索結果：　17件中 1-17 を表示

すべて選択：　新しいウィンドウで…　実行　20件ずつ表示　出版年

国際教育の学びの質保証：本学の海外プログラムにおけるアセスメン
カッティング 美紀
大学教育学会誌 = Journal of Japan Association for College and Universit
76, 2016-11

国際理解教育における新たな参加型分析プロセスと成果検証方法
度構造分析による異文化での学び
前田 ひとみ
国際理解教育 22, 3-12, 2016-06

学生による
留学後の研究結果

17件中1件

グローバル社会において，
国内外で活躍できる若い世代が必要

海外での学びを可視化することに
意義があるのでは？

目的

途上国における貧困との関わりによる
意識の変容について，筆者自身の経験を
可視化することによって明らかにする

途上国を中心とした旅を決意したきっかけ

途上国の実態について知りたい

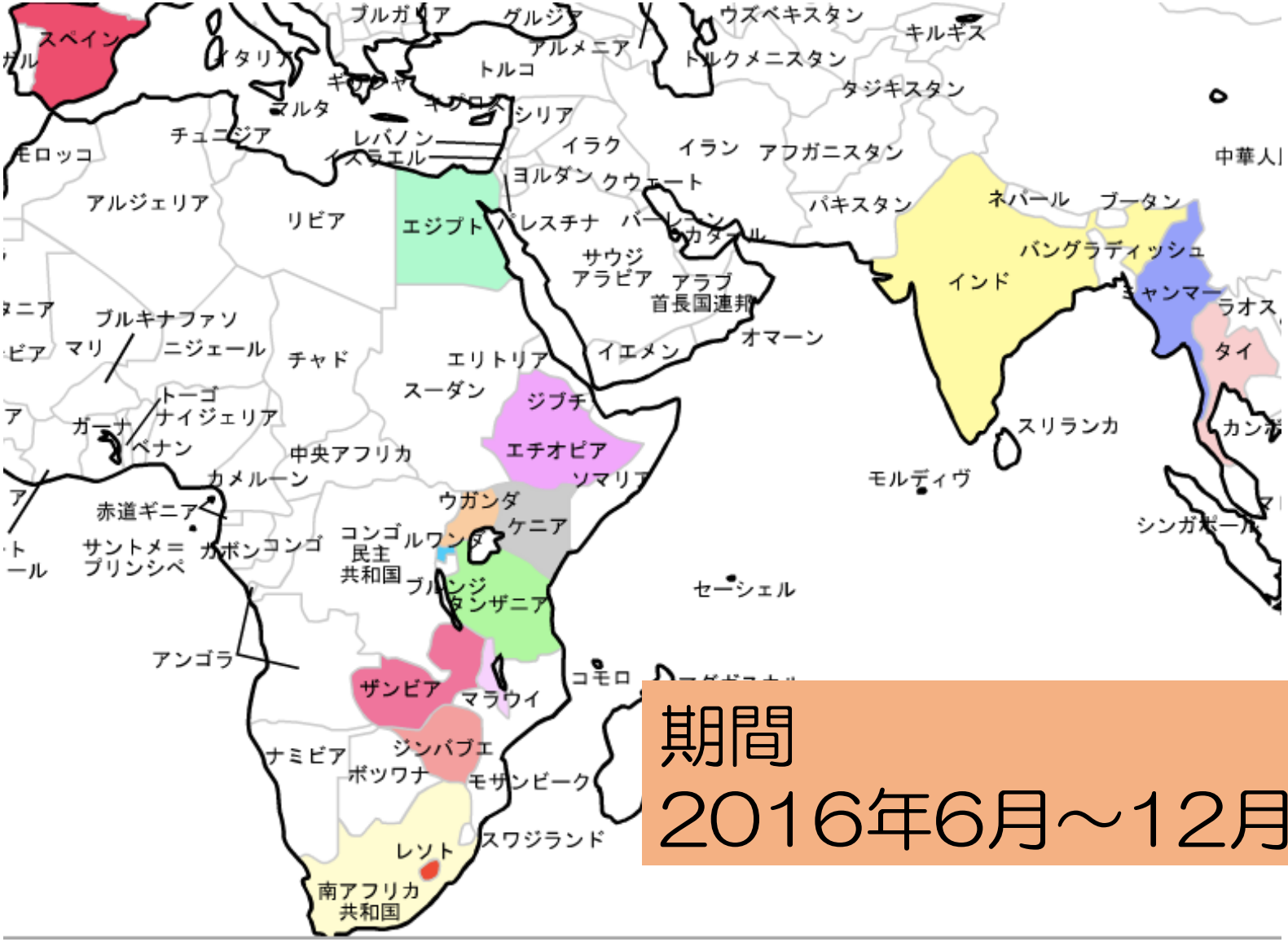
教育に興味がある

教員志望でない

思い切って挑戦したい

長崎大学で出会ったミャンマー人に，
支援を求められた

旅の過程



期間
2016年6月～12月

分析方法

手書きによる日記

電子データによる日記

12カ国の記録をすべて文章で区切る（786文）

カテゴリの名称・分類

国別のカテゴリ数を算出

国別のカテゴリの頻出割合を算出

2カ国目：ミャンマー

小学校訪問

ホームステイ

意識変容の実際

1位：貧困の実態（45.7%）
2位：訪問先の実態（12%）

カテゴリ：258個

自問自答
（8.9%）

貧困支援＝教育
↓
貧困支援＝金銭？
↓
教員以外の方法で教育に関わる

貧困層に対する心情

支援の難しさに落胆（2.3%）

家業を手伝い
学校に行けない
子ども
声を掛ける
勇気がない

願い
（1.6%）

物乞いも
出来ない痩せ
細った親子
幸せになって
ほしい

6カ国目：エチオピア

小学校訪問

子供たちと
豆を使って
足し算

意識変容の実際

1位：貧困・訪問先の実態　（20.4%）
3位：自問自答（19．4%）

自問自答
（19.4%）

様々な貧困の実態を知る
↓
貧困支援の方法がわからない
↓
貧困支援＝金銭？

ネガティブな感情

訪問先への疑念
（4.8%）

貧困層への疑念
（4.8%）

貧困層に対する心情

腹ただしさ
（2.7%）

反省
（2.2%）

支援の難しさに落胆（0.5%）

悲しさ
（1.1%）

現職小学校教員のJICA隊員との出会い
↓
JICA隊員かつ，小学校教員に憧れを持つ

貧困者の人権

私

チップを払い，写真を撮らせてもらいたい

現地民

貧困者にも人権がある！

貧困層への疑念

弱さを武器にしてお金をもらっているのに！

腹ただしさ

だったら，働けよ！

反省

像足かつダウン症の貧困者を教材として見ていたことに気づく

貧困者を支援することの現実を知る

薬を求め，順番待ちしている貧困者

真冬並みの寒さの中，
約4時間待つ

反省

暖かいダウンを脱ぐ
ことができなかった

貧困支援の難しさへの落胆

背中をさすること
しかできない

自問自答

私に何が
できるんだろう？

現役小学校教員JICA隊員との出会い

知的遅れがある子の補助につくJICA隊員

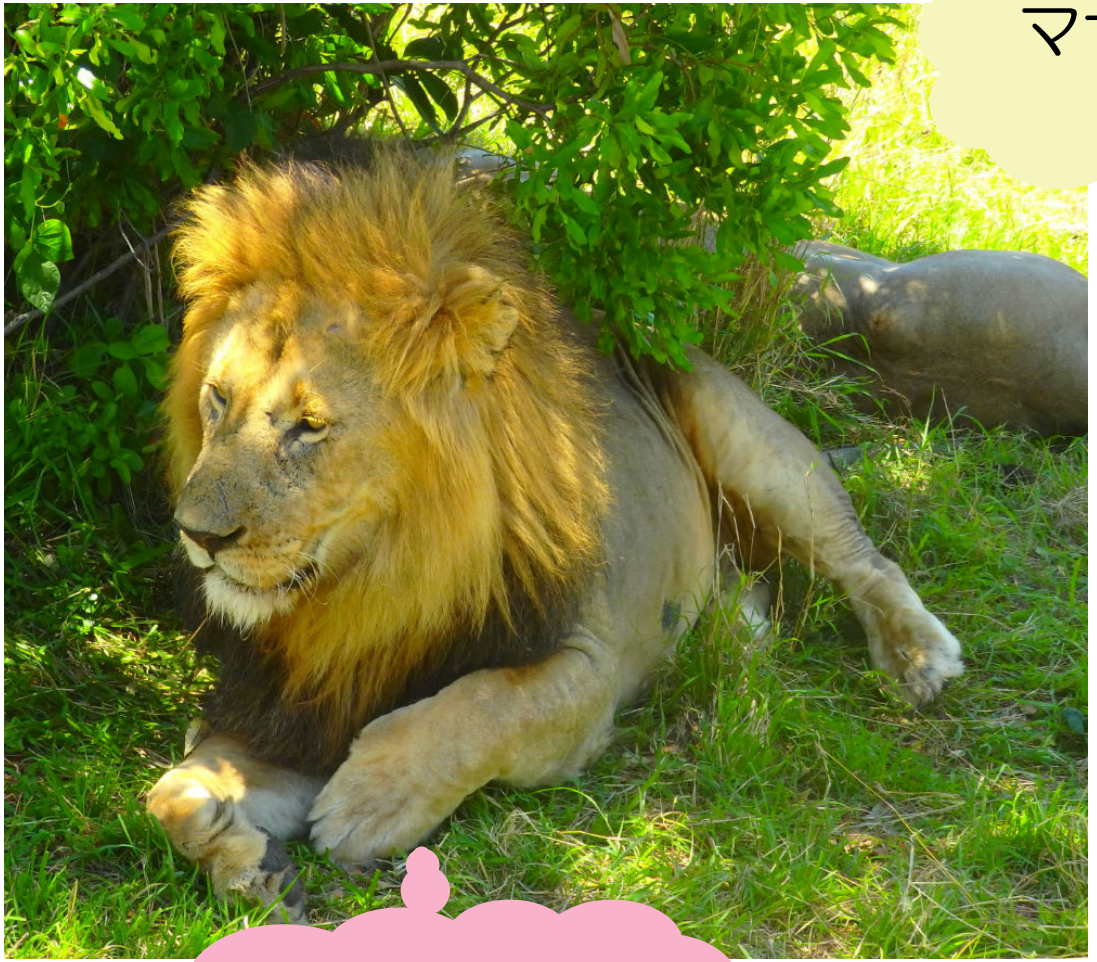
現地の実態について
現地民から聞くことができる

教育・貧困共に,
直接的な支援ができる

日本の教育を
生かした授業内容

JICA隊員かつ教員を
視野に入れ始める

7カ国目：ケニア



サファリツアー

マサイ族

意識変容の実際

苦笑いのみで,
通り過ぎ,
自身へ無力さを
感じる

学校に行けない
子どもたちが,
街をふらふら
さまよい歩く

シンナーを吸っている少年

貧困支援
＝教育

途上国の子どもたちが
自立できるように,
教員として現場スキル
を身につけたい

貧困支援は．．．

教育！

金銭？

教育！

6月 自問自答 12月

カンボジアの経験

想像以上の貧困具合

JICA隊員との出会い

教育を受けていない
ことで起こる貧困の実態

省察からの気づき

当時の偏見的思考

現地の貧困の実態を
日本と比較

意識変容の理由

貧困者の反応

まとめ

目的

途上国における貧困との関わりによる意識の変容について，筆者自身の経験を可視化することによって明らかにする

意識変容の実際

貧困支援＝教育

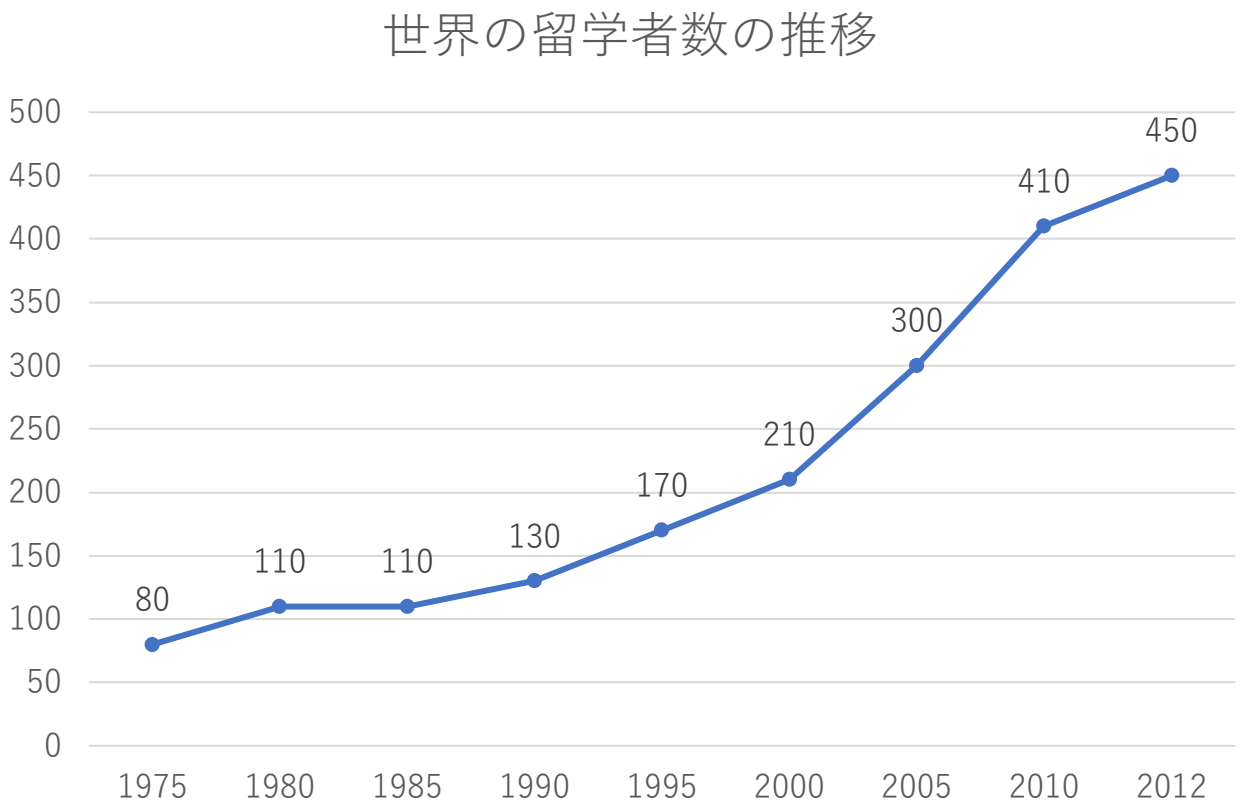
JICA隊員を視野に入れた教員を目指す

分析方法①文章で区切り

なんだか、最近気分が晴れないなーと思っていた。
それは、簡単に人助けなんてできるものじゃないと
気づいたから。
hocの子供たちの顔があまりにも顔晴れていなくて
悲しそうで愛に飢えていてそれをどうにかしたいと
思った。（ミャンマー日記　2016.7.6）

分析方法②国別のカテゴリ数を算出

世界の留学者数は増加



出典：OECD2014